

4. 考察

平成21年度調査の結果、次のことが確認された。

- 調査協力者 420 名のうち石綿ばく露に関連する可能性がある医学的所見のある者が 143 名 (34.0%) いた。そのうち胸膜プラークのある者が 125 名 (87.4%)、リンパ節の腫大がある者が 31 名 (21.7%) いた。
- 石綿関連による医学的所見が見られた調査協力者 143 名のうち、石綿に関わる何らかの職業歴のある者が 99 名 (69.2%)、家庭内ばく露歴のある者が 14 名 (9.8%)、立入・屋内環境ばく露のある者が 6 名 (4.2%)、具体的なばく露歴が特定されない者が 24 名 (16.8%) であった。
- 具体的なばく露歴の特定されない者のうち、石綿関連による医学的所見で多い順に、胸膜プラークが 19 例 (79.2%)、肺野の間質影が 4 例 (16.7%) であった。
- 胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、肺野間質影の所見が見られた者 149 例を年齢階層別に見ると 60 歳以上の者が 129 例 (86.6%) いた。
- ばく露の可能性が特定されない者 24 名中の全員が居住地近傍に石綿取扱い施設があったとしている。
- 具体的なばく露歴の特定されない者 134 名のうち、昭和 30 年～50 年の間に泉南地域及び河内長野市の居住が特定できた 119 名について、その居住歴を地図上にプロットしたところ、142 プロットになった。
- プロット対象者 119 名のうち、河内長野市が 72 名 (60.5%)、泉南市が 27 名 (22.7%) であった。

平成 18～21 年度調査の累計の結果、次のことが確認された。

- 平成 18 年から 21 年度まで、少なくとも 1 回調査協力した者が 605 名いた。このうち男性が 324 名 (53.6%) であった。また、60 歳以上の者が 445 名 (74.2%) であった。
- 具体的なばく露が特定されない者が、179 名 (29.6%) いた。
- 石綿ばく露に関連する可能性がある医学的所見のある者が 235 名 (38.8%) いた。そのうち胸膜プラークのある者が 198 名 (84.3%)、肺野の間質影がある者が 41 名 (17.4%)、リンパ節の腫大がある者が 67 名

(28.5%) いた。

- 具体的なばく露歴の特定されない者のうち、石綿関連による医学的所見で多い順に、胸膜プラークが30例、肺野の間質影が5例であった。
- 胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、肺野間質影の所見が見られた者250例を年齢階層別に見ると60歳以上の者が227例(90.8%)いた。
- 具体的なばく露歴の特定されない者179名のうち、昭和30年～50年間に泉南地域及び河内長野市の居住が特定できた137名について、その居住歴を地図上にプロットしたところ、180プロットになった。
- 泉南地域協力者409名では、職業ばく露(ア、イ)と家庭内ばく露(ウ)に該当する者が308名(75.3%)、立入ばく露(エ)と具体的なばく露歴の特定されない(オ)に該当する者が101名(24.7%)であった。
また、河内長野市協力者196名では、(ア、イ、ウ)に該当する者が75名(38.3%)、(エ、オ)に該当する者が121名(61.7%)であった。
- プロット対象者137名のうち、河内長野市が77名(56.2%)、泉南市が37名(27.0%)であった。

5. 今後の予定

次年度においても、2. 調査内容(エ)に示したとおり、継続調査を実施する。

6. 参考資料

- ・ 問診票
- ・ 大阪府アスベスト健康対策専門家会議委員一覧
- ・ 石綿健康影響観察ノート(別紙)



石綿の健康影響の評価調査のための検診問診票

受付番号 _____

ID番号 _____

※太枠のみ記入してください。

フリガナ				男・女	生年月日	明・大・昭・平			
氏名						年	月	日生	歳
現住所	〒 _____			住所コード		電話番号			
検診日	平成	年	月	日	団体名	団体使用欄1			
検診番号	-			団体コード		団体使用欄2			

※太枠のみ記入してください。(裏面にもあります。)

1. この健康リスク調査を受ける理由は何ですか。(○をつけてください。)		○をつけた場合、追加質問に記入願います。
(1) 自分または家族が石綿を扱う仕事をしていた。		
(2) 石綿を扱う場所の近くに住んでいた。		
(3) 仕事以外で、身の回りにおいて石綿(製品、材料など)を扱うことがあった。 (4) その他()		
2. あなたのこれまでの居住歴について、2枚目「居住歴」欄に記入してください。		
3. 本人の現在までの通学歴・職歴及び石綿を扱っていたご家族の現在までの職歴を別紙調査票の「①本人の通学歴、②本人の職歴、③家族の職歴」欄に記入してください。		
4. 仕事以外で石綿を吸い込んだ可能性はありますか。(□にチェックをお願いします)		
□ ある (その場所とその時の状況)		
□ なし □ わからない		
5. 現在までに、肺の病気にかかったことがありますか。(□にチェックをお願いします)		「ある」にチェックした場合、保健師が次頁以降の追加質問に記入願います。
□ ある ()		
□ なし		
6. 現在、何か症状がありますか。(□にチェックをお願いします)		
□ ある : 発熱・せき・呼吸困難・胸痛・その他()		
□ なし		
7. 家族で石綿関連疾患にかかった人はいますか。(□にチェックをお願いします)		
□ ある : (続柄) 中皮腫・肺がん・石綿肺・その他()		
□ なし		
8. 喫煙の有無 (□にチェックをお願いします)		
□ 現在も吸っている 1日平均 本 年間(通算 本)		
□ 過去に吸っていた 1日平均 本 年間 止めた時期 年前(通算 本)		
□ 普段は吸わないが、稀に吸うことがある(どんな時:)		
□ 吸ったことがない		
9. これまでの胸部X線検査受診の有無	1. 無 2. 有: 時期(年 月ごろ)・医療機関名()	
	結果:	
10. これまでの胸部CT検査受診の有無	1. 無 2. 有: 時期(年 月ごろ)・医療機関名()	
	結果:	
11. その他石綿ばく露があったと思われる時の周辺環境など、わかっていることがあれば、記入してください。		領収印
		問診者

※太枠のみ記入してください。

居住歴(出生時以降)

居住期間	住 所	備 考
(記入例) 昭25年から 昭31年	○県△市○町××	
年から 年		
年から 年		
年から 年		
年から 年		
年から 年		
年から 年		
年から 年		
年から 年		
年から 年		
年から 年		
年から 年		
年から 年		

○ 全受診者について記入をお願いします。
 これまでの通学歴、学校を卒業してから現在に至るまでの職業歴、石綿を扱っていたご家族の
 現在までの職業歴についてご記入願います。
 (在学中のアルバイト、戦時中の仕事など短期間の仕事もできる限り、記入願います。)

① 本人の通学歴

通学した時期 (年月～年月)	学校名	学校の所在地 (都道府県・市)	通学した時期 (年月～年月)	学校名	学校の所在地 (都道府県・市)
(記入例) S25.4-S50.6	○○小学校	○県△市○町××	4		
1			5		
2			6		
3			7		

② ご本人の職歴

従事した時期 (年月～年月)	会社名	所在地	仕事の内容	この期間で石綿 を扱っていたと 思われる時期	保健師チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)						
					①業種	②内容	③取扱 材料	④近傍 作業	⑤出入 場所	⑥吹付 部屋	⑦労災 認定
(記入例) S25.4-S50.6	○○産業(株)	○県△市○ 町	石綿の吹き付け作 業を担当		11	2	3	1	2	3	1

通算 年 月

* 職歴に関するチェック項目 (記入不要)

【①業種】

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1 鉱業 | 4 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 11□ 石綿鉱業 | 41□ 配管・配線取扱い業 |
| 12□ その他の鉱業 | 42□ 電気業 |
| 2 建設業 | 43□ ガス供給業 |
| 21□ 石綿含有製品を取り扱う作業 | 44□ 熱供給業 |
| 22□ 石綿含有製品の近傍で行うその他の作業 | 45□ 水道業 |
| 23□ その他の作業 | 5 運輸業 |
| 3 製造業 | 51□ 鉄道業 |
| 30□ 石綿製品製造業 | 52□ 道路貨物運送業 |
| 31□ 清酒製造業 | 53□ 水運業 |
| 32□ 化学工業 | 54□ 倉庫業 |
| 33□ 石油製品・石炭製品製造業 | 55□ 運輸に附帯するサービス業 |
| 34 窯業・土石製品製造業 | 6 医療・福祉 |
| 341□ ガラス・同製品製造業 | 61□ 医療業 |
| 342□ セメント・同製品製造業 | 7 サービス業 |
| 343□ 建設用粘土製品製造業 (陶磁器製を除く) | 71□ 廃棄物処理業 |
| 344□ 陶磁器・同関連製品製造業 | 72□ 自動車整備業 |
| 35□ 鉄鋼業 | 73□ 機械等修理業 |
| 36□ 非鉄金属製造業 | 74□ その他の事業サービス業 |
| (鋼・アルミニウム・鉛などの板・合金などを製造) | 8 □ 解体業 |
| 37□ 金属製品製造業 | 9 □ その他 (具体的に:) |
| 38□ 一般・輸送用機械器具製造業 | a □ 不明 |
| 39□ 造船業 | b □ なし |
| 3a□ 食料品製造業 | |
| 3b□ 繊維工業 | |
| 3c□ その他の製造業 | |

【②仕事内容】

- | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1 □ 石綿鉱山での作業、石綿製品の製造に関わる作業 | 2 □ 石綿や石綿含有岩綿の吹き付け・貼り付け等作業 |
| 3 □ 石綿原綿または石綿製品の運搬・倉庫内作業 | |
| 4 □ 配管・断熱・保温・ボイラー・築炉関連作業 | |
| 5 □ 造船所内の作業 (造船所における事務職を含めた全職種) | 6 □ 船に乗り込んで行う作業 (船員 その他) |
| 7 □ 建築現場の作業 (建築現場における事務職を含めた全業種) | 8 □ 解体作業 (建築物、構造物、石綿含有製品等) |
| 9 □ 港湾での荷役作業 | 10 □ 発電所・変電所での作業 |
| 11 □ 鉄鋼所または鉄鋼製品製造に関わる作業 | 12 □ 耐熱 (耐火) 服や耐火手袋等を使用した作業 |
| 13 □ 自動車・鉄道車両等を製造・整備・修理・解体する作業 | 14 □ 自動車・トラック・鉄道等の運行に関わる作業 |
| 15 □ ガラス製品製造に関わる作業 | 16 □ 石油精製工場、化学工場内の精製・製造や配管修理等の作業 |
| 17 □ 清掃工場・廃棄物の収集・運搬・中間処理・処分の作業 | 18 □ 電気製品・産業用機械の製造・修理に関わる作業 |
| 19 □ レンガ・陶磁器・セメント製品製造に関わる作業 | |
| 20 □ 吹き付け石綿のある部屋・建物・倉庫等での作業 (教員 その他) | |
| 21 □ エレベーター製造または保守に関わる作業 | 22 □ ランドリー・クリーニングに関わる作業 |
| 23 □ ガスマスクの製造に関わる作業 | 24 □ 上下水道に関わる作業 |
| 25 □ ゴム・タイヤの製造に関わる作業 | 26 □ 道路建設・補修等に関わる作業 |
| 27 □ 映画放送舞台に関わる作業 | 28 □ 農業 |
| 29 □ 酒類製造に関わる作業 | 30 □ 消防に関する作業 |
| 31 □ 歯科技工に関わる作業 | 32 □ 金庫の製造・解体に関わる作業 |
| 33 □ その他の石綿に関連する作業 () | |
| 34 □ タルク等石綿含有物を使用する作業 | |
| 35 □ いずれもない | 36 □ 不明 (忘れた・覚えていない) |

【③仕事で取り扱った材料・製品】

- | | | |
|--------------------------------|------------------------------|------------|
| 1 □ 石綿原綿 (わた・繊維) | 2 □ 石綿吹き付け材 | 3 □ 石綿フェルト |
| 4 □ 石綿保温材・煙突材 | 5 □ 石綿含有屋根材、スレート | 6 □ 石綿紙 |
| 7 □ 石綿セメント管・石綿パイプ | 8 □ 石綿含有ボード (外壁材・内装材) | |
| 9 □ 石綿パッキング・ガスケット | 10 □ 石綿織物・布・ひも・ロープ・テープ・リボンなど | |
| 11 □ 石綿含有塗料、石綿含有シーリング材、石綿含有接着剤 | | |
| 12 □ 石綿含有摩擦材 (ブレーキパッドなど) | 13 □ その他の石綿製品 () | |
| 14 □ いずれもない | 15 □ わからない | |

受付
印

石綿の健康影響の評価調査のための検診問診票

受付番号

ID番号

※太枠のみ記入してください。記入要領は裏面をご覧ください。

フリガナ				男・女	生年月日	明・大・昭・平
氏名						年 月 日生 歳
現住所	〒 - -			住所コード		電話番号
検診日	平成	年	月	日	団体名	団体使用欄1
検診番号	-				団体コード	団体使用欄2
検診番号	-					

その後の経過

1. 前回の本健康リスク調査受診以後現在まで、何か気になること、又は新しい症状などありましたか。
 あった (その内容は何ですか。)()
 なかった
2. 現在、何か症状がありますか。(□にチェックをお願いします)
 ある : 発熱・せき・呼吸困難・胸痛・その他()
 なし
3. 家族で新たに石綿関連疾患(中皮腫、肺がんなど)を発病した人はいますか。
 いる (その病名は何ですか。いつ頃ですか。)()
 いない

特記事項

(CT検査、通院、疾病の有無等をご記入願います。)

問診者

医師

大阪府アスベスト健康対策専門家会議委員一覧

平成22年3月31日現在

役 職	氏 名
大阪府立公衆衛生研究所 所長	織田 肇
大阪府泉佐野保健所 所長	加納 榮三
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 院長	楠 洋子
独立行政法人国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター 院長	坂谷 光則
社団法人大阪府医師会 理事	武田 温裕
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立成人病センター 調査部長	津熊 秀明
独立行政法人国立病院機構 刀根山病院 副院長	前倉 亮治
独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院 院長	山田 義夫

*50音順、敬称略

大阪府 石綿ばく露健康リスク調査読影検討会 名簿

平成22年3月31日現在

所属	役職	氏名
(財)大阪がん予防検診センター	所長	黒田 知純
(財)大阪がん予防検診センター	副所長	山崎 秀男
地方独立行政法人 大阪府立病院機構 府立呼吸器・アレルギー医療センター	院長	楠 洋子
地方独立行政法人 大阪府立病院機構 府立呼吸器・アレルギー医療センター	診療局長	松井 薫
地方独立行政法人 大阪府立病院機構 府立呼吸器・アレルギー医療センター	放射線科	樋上 泰造
独立行政法人 国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター	院長	坂谷 光則
独立行政法人 国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター	副院長	林 清二
独立行政法人 国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター	放射線科部長	審良 正則
社会福祉法人 恩賜財団 済生会中和病院	内科部長	徳山 猛
独立行政法人 国立病院機構 奈良医療センター	副院長	田村 猛夏
独立行政法人 労働者健康福祉機構 神戸労災病院	副院長	大西 一男
大阪府健康医療部保健医療室 地域保健感染症課	副理事兼課長	野田 哲朗
大阪府健康医療部保健医療室 地域保健感染症課	課長補佐	宮園 将哉